

クレオ大阪子育て館 主催



知ることからはじめませんか？

人生100年時代の お金の新常識セミナー

～老後資金・年金・運用～

このようなお悩みありませんか？

銀行預金に預けても、利息はスズメの涙
でも、投資に手を出して絶対、損したくない



新NISA、わたしも今から始めたほうがいい？
口座開設したけど、どれを選んだいいかしら？



今やっている、お金の積立、果たして
それで老後は足りるでしょうか？



子供に迷惑をかけたくないが、介護にいくら
必要なだろう・・・



ファイナンシャルプランナー CFP®

やました ゆきこ

山下 幸子

業界歴**23**年以上

兵庫県 西宮市在住

【主な相談内容】
家計管理×資産形成で100歳まで安心できるマネープラン
教育資・マイホーム購入・親の相続・介護とお金

【略歴】
2001年独立系FP事務所「山下FP企画」設立
テレビ・雑誌・インターネット・セミナーなどメディアを通じて、『書いて』『しゃべれて』『わかりやすい』を心がけています。

書籍も出版しています！

大谷選手が大好き

山下FP企画
〒662-0952 兵庫県西宮市中浜町 3-1 0
TEL : 0798-36-4877

【資格】
住宅ローンアドバイザー 宅地建物取引士
金融知方インストラクター 生命保険認定士
二種証券外務員 DCプランナー2級
相続診断士 日本経済新聞読み方講師
100歳人生コンサルタント*






テレビ・ラジオ・新聞・セミナー・活動約22年











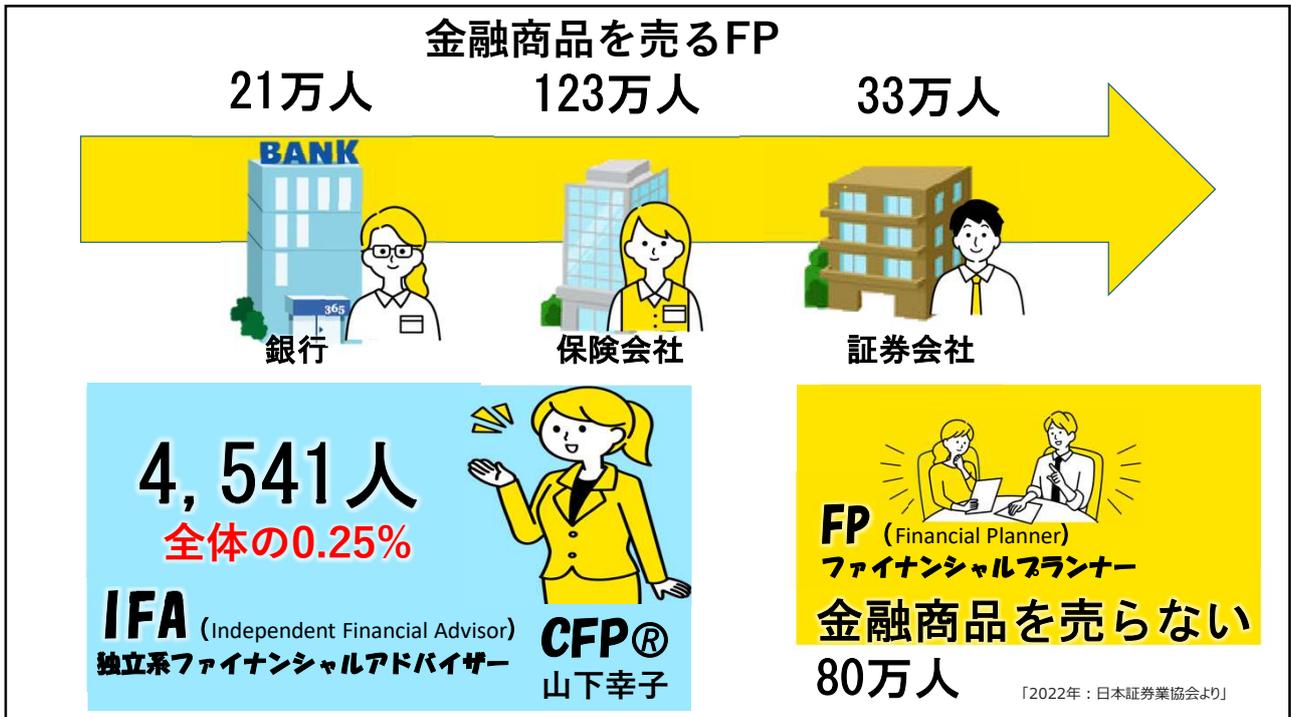
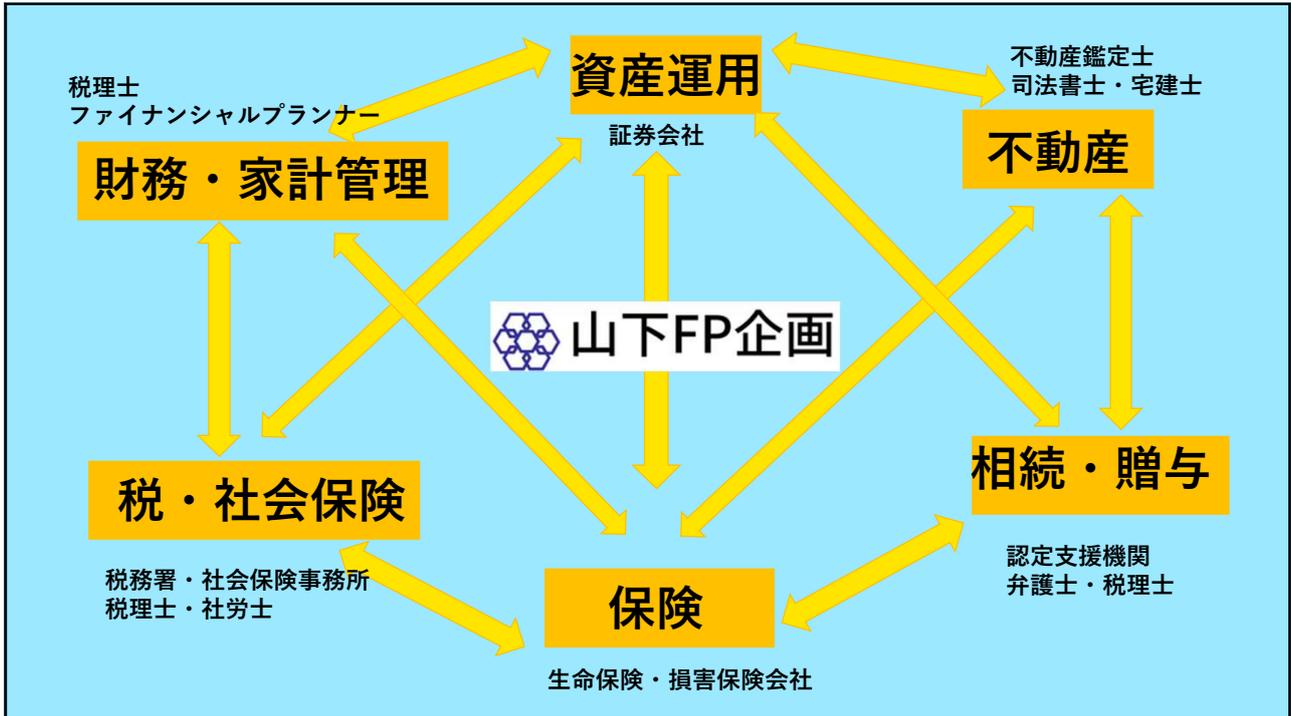


セミナー参加者の風景（企業・大学）



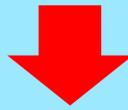
お金の分野・・・
いくつあるか？
ご存じですか？





【本日のお話】

インフレ・円安・物価高
税金・社会保険増・労働人口減
年金の目減り・人生100年時代突入



人生設計・マネープランに役立つ

お金の新常識をお伝えいたします

ところで、
みなさまの大事なお金
どこに預けて
いらっしゃいますか？

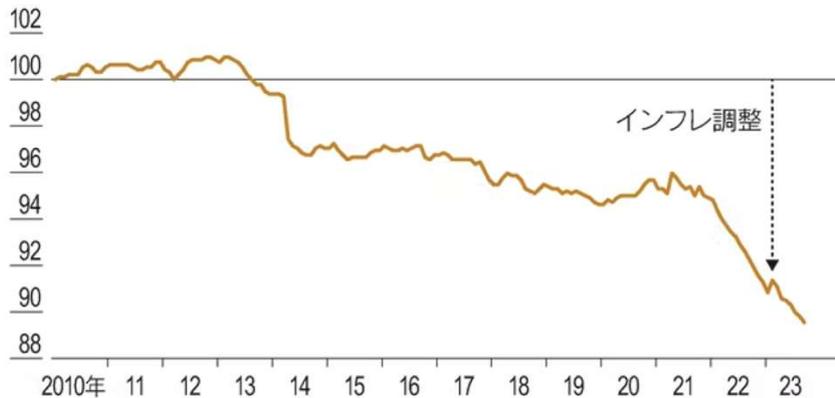


金融機関の使い分け出来ていますか？

銀行	証券会社	保険会社
借りる	殖やす	守る・貯める
現金の 一時的な避難場所	長期間使わない お金を殖やす場所	元本保証・死亡保障 を得ながら お金を貯める場所

過去10年で1割減価していた円資産！

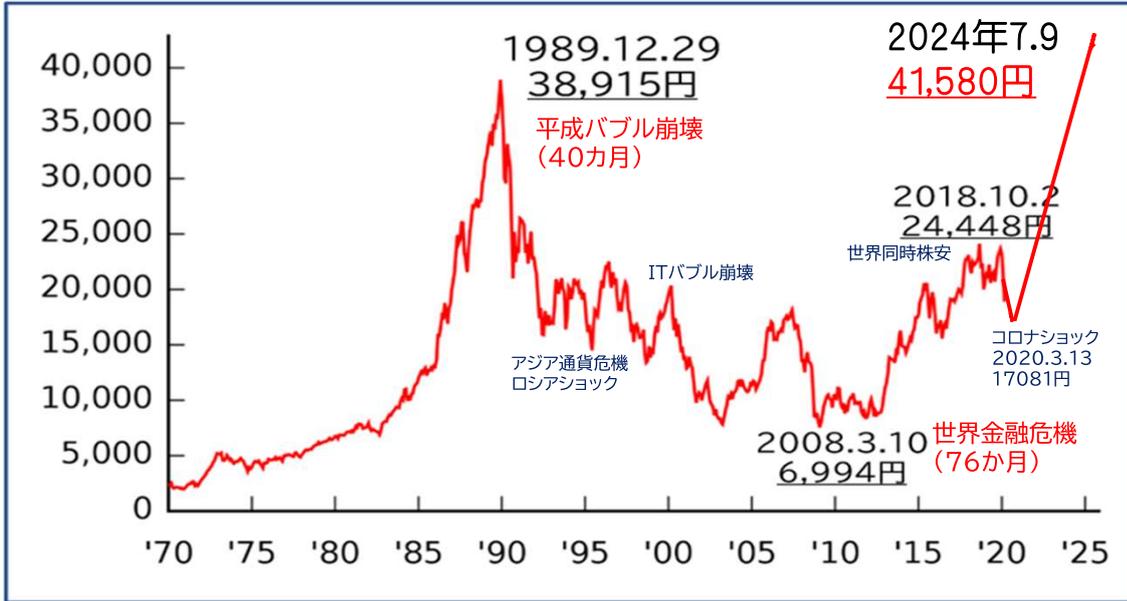
インフレで実質価値は目減りしている



総務省「消費者物価指数」から筆者が計算し作成。資産価値をインフレ調整したもの（物価の逆数）を指数化。2010年初=100

(出所) 日経ヴェリタス 第一生命経済研究所 熊野英夫氏算出

リーマンショックはトラウマに？（日経平均）

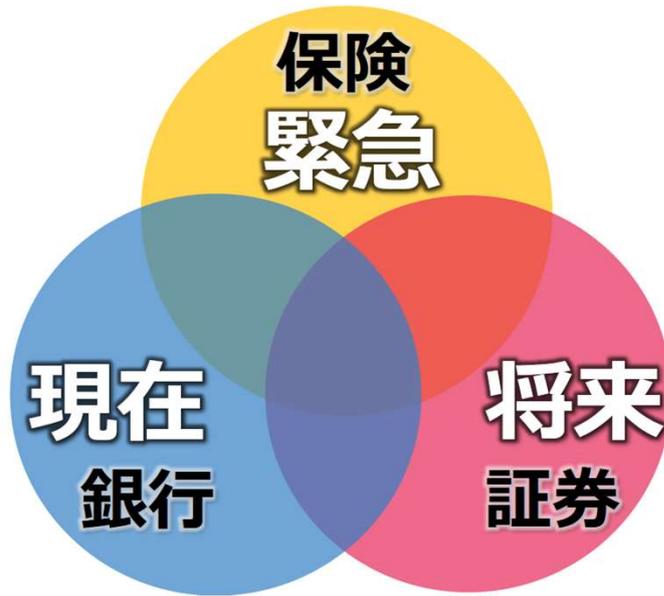


世界株式は様々な経済ショックを受けながらも成長

■世界の株式市場(1970年12月末～2020年12月末まで)*3



お金の置き場所は時間軸で考える



新常識①

銀行預金だけに集中するのはNG

目的別に3つのお金の置き場所
銀行・保険・証券を有効活用

老後のためのお金って いくら必要でしょうか？



毎月の生活費 **30**万円 (夫婦) × **12**ヶ月 = **360**万円 (年間の生活費)

70歳から **100**歳まで生活をする？

360万円 × **30**年 = **1億800万円**

(年金が **1**円も貰えない場合)

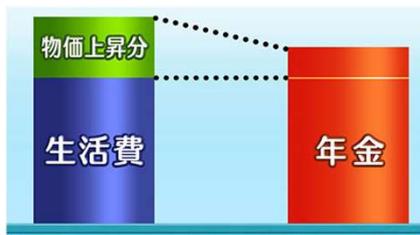
もしも、年金が**22万円**もらえるなら・・・

(30万円 - 22万円) × 12カ月 × 30年 = **2880万円**

年金って、将来 もらえる???



年金は、物価と賃金で毎年決定

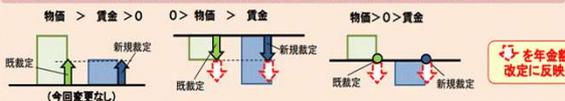


物価が上がっても年金は抑制



② 賃金・物価スライドの見直し (賃金・物価動向など短期的な経済動向の変化に対応)

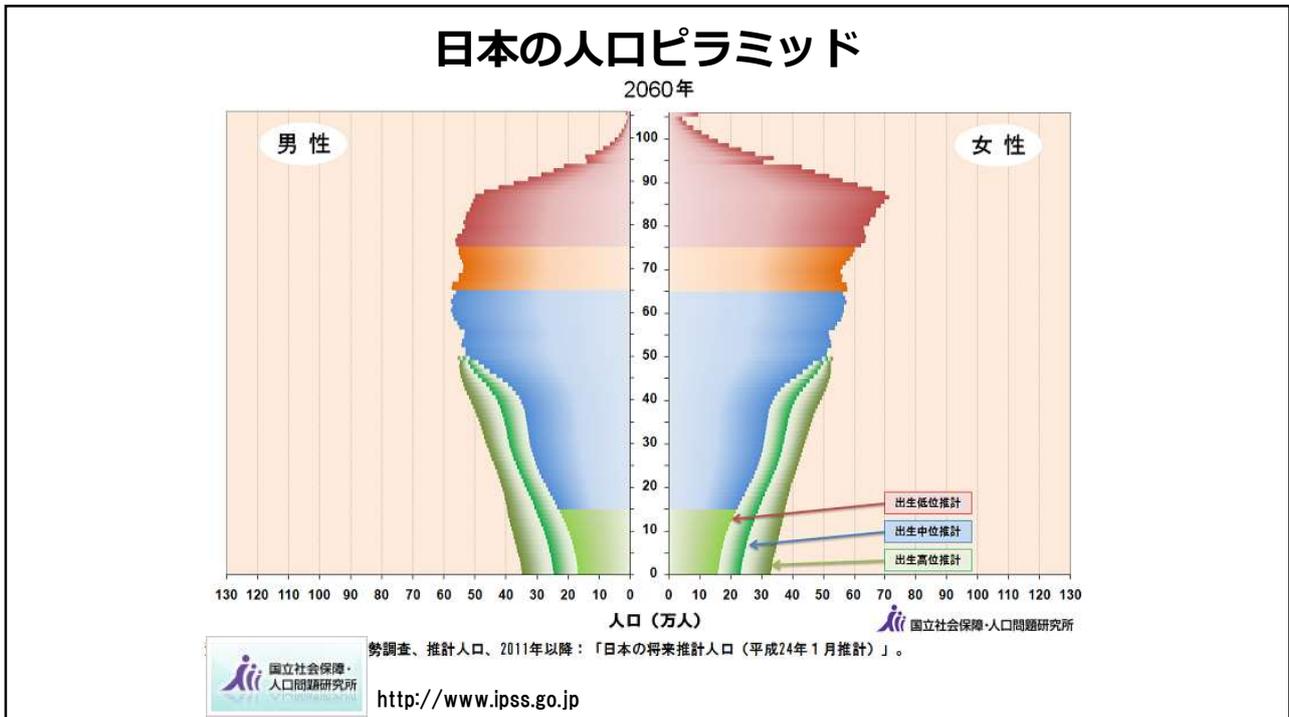
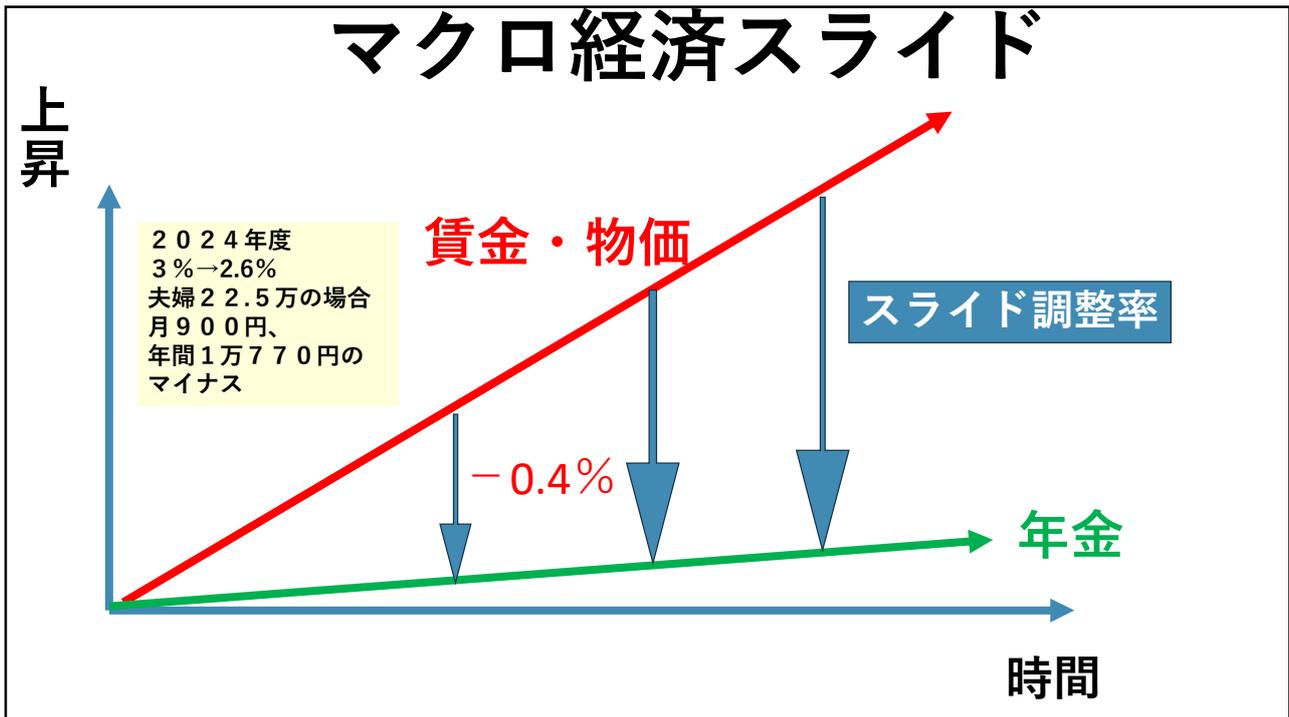
年金は世代間の仕送りであることから、現役世代の負担能力が低下しているときは、賃金変動に合わせて改定



賃金が下がると年金減る



財務省資料より抜粋



国は…年金制度維持のために…

18-64歳で65歳以上を支える場合



18-74歳で75歳以上を支える場合



(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成29年7月1日現在・出生中位・死亡中位)を基に作成

75歳まで長く働くことで、年金問題解消！

65歳以上が年金生活者

75歳以上が年金生活者



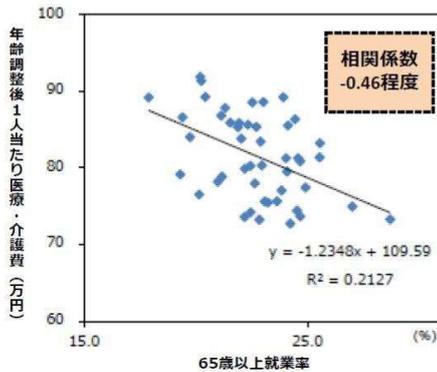
1.5人で1人



3.3人で1人

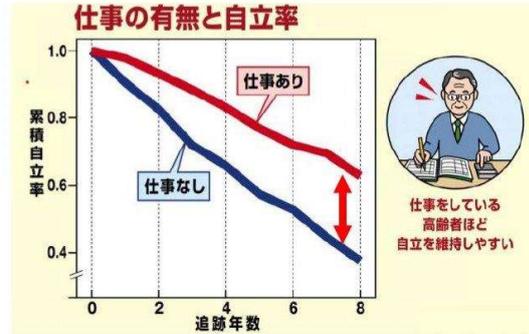
長く働くことは、健康と経済の両方を手に

65歳以上就業率が高い都道府県ほど、1人当たり医療・介護費は低い傾向



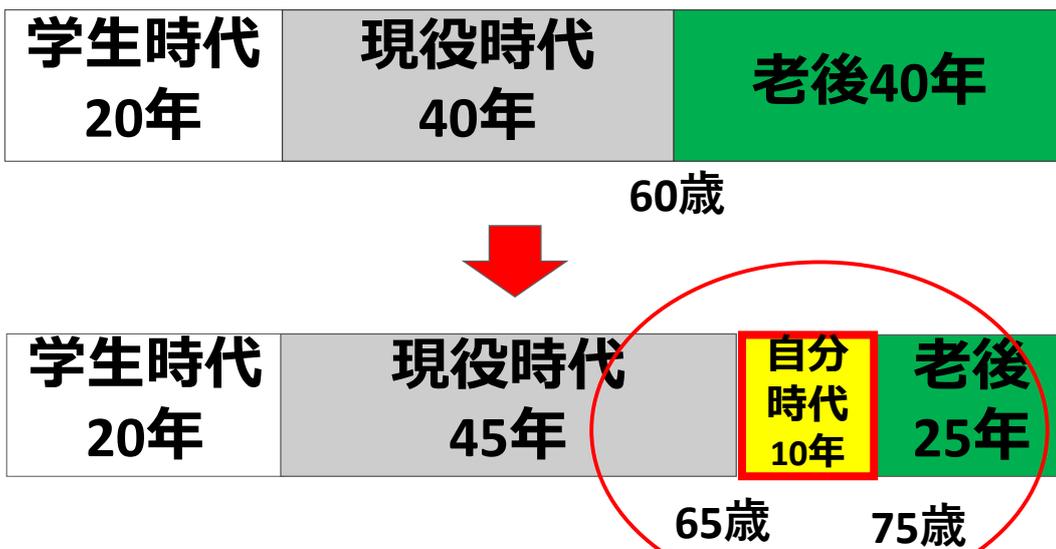
(出所) 平成30年5月21日経済財政諮問会議 加藤臨時委員提出資料

就労は、将来のADL障害リスクを減少



(出所) 第3回次期国民健康づくり運動プラン策定専門委員会 (平成24年1月) 資料1

自分時代（65～75歳）のライフプラン



新常識②

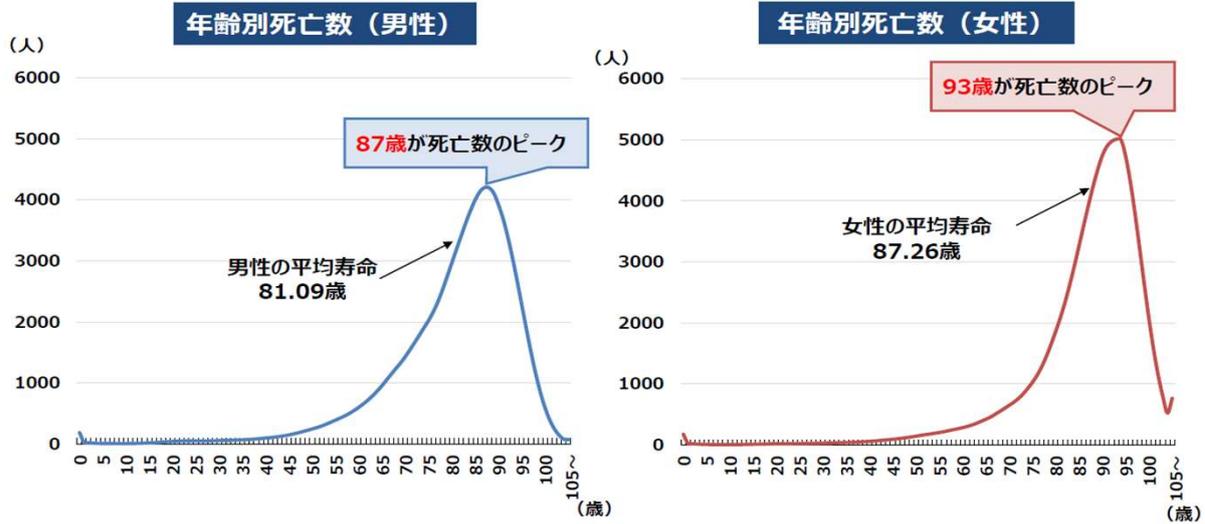
人口減少・高齢化・インフレにより
公的年金はゼロにならないが先細り

65歳～75歳の「自分時代」
をどう過ごすのか？が鍵！

人生100年、
そんなに長生きする？

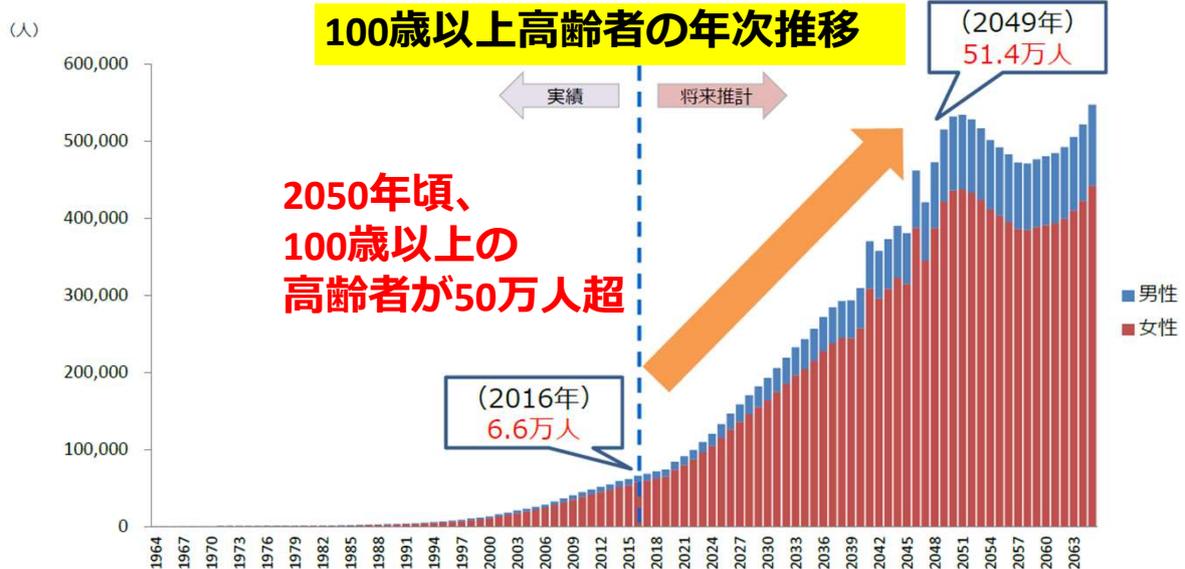


男性 87歳 女性 93歳 死亡のピーク



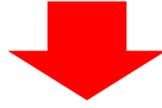
厚生労働省資料より

人生100年時代の到来



(出所) 厚生労働省「男女別百歳以上高齢者数の年次推移」| 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口 (平成29年4月推計)」

100年時代の最大のリスク = **預金**が底をつく



100歳まで生きることを
前提とした**備え**が必要



人生100年時代は3つの収入を上手く活用

70歳～ **自分時代** ～80歳 100歳

勤労収入

長く働く (アルバイト)

年金収入

公的年金 + 個人年金

資産収入

元本が減らない資産



新常識③

人生100年時代を安心して暮らすために

- 1 長く働く
- 2 公的年金を増やす
- 3 元本が減らない資産

人生100年時代、
リタイアした人々のお困りごと
について、ご存じですか？



人生100年時代、お金の誤算

1位・・・介護費用の負担が重い

2位・・・老後も支出が止まらない

3位・・・住居費がかさむ

4位・・・住宅ローン問題

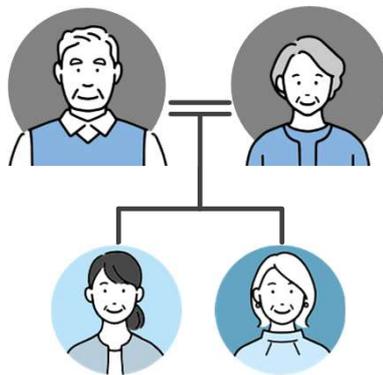
5位・・・預金が足りない

NIKKI プラス1 なんでもランキング
2021年7月3日（家計の専門家が選んだお金の誤算より）

夫78歳

妻74歳

別居の子2人



- 持ち家あり
- 年金22万円
- ┌ 夫15万円
- └ 妻7万円

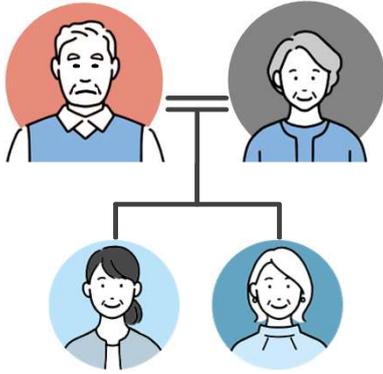
【介護の状況】

夫：介護認定なし

妻：介護認定なし



収支が乱れるのが介護・認知症



【介護の状況】

夫：要介護1

（徘徊あり、認知症）

妻：介護認定なし

・特に問題となるのが…

認知症

認知症になり、徘徊をすると
自宅で生活が難しくなる…

介護度が
低いと

・グループホーム
・介護付き老人ホーム
という選択になる

集団生活が
できるかなど
がPOINTに

夫婦どちらかが施設介護になると

【毎月の生活】

夫15万 - 介護施設費用15万円 = 0 円
妻7万円

妻は7万円で
生活できますか？



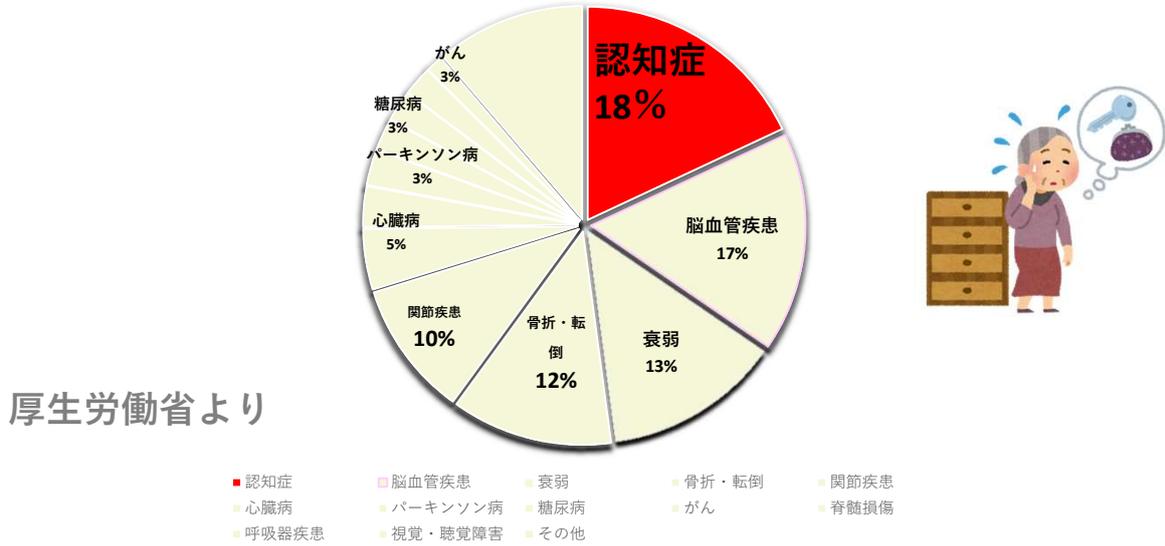
年金だけで暮らせなければ
貯金を切り崩す or 子供からの仕送り...



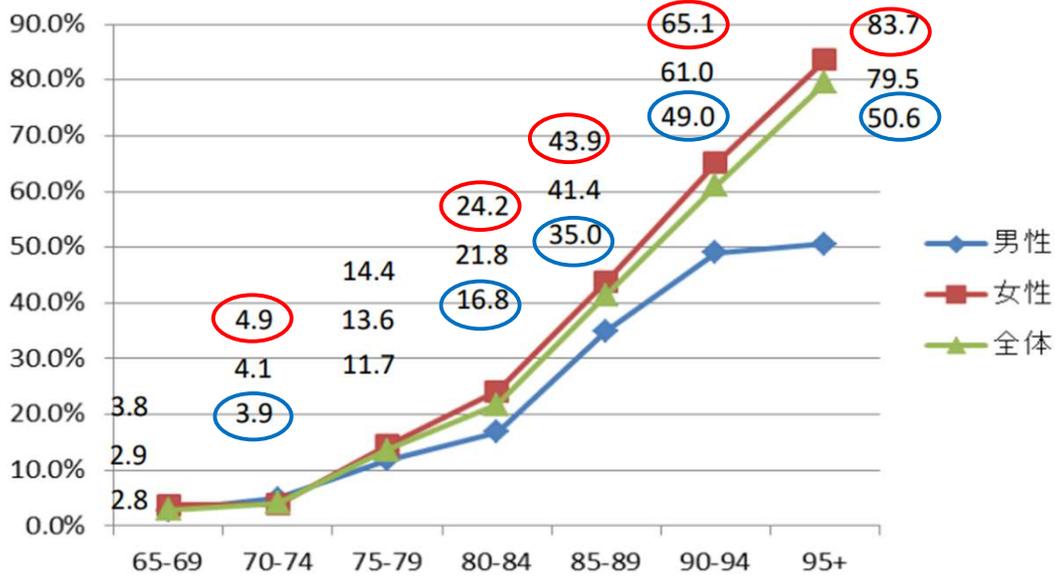
認知症になると

後見人がつく可能性も...
夫名義のお金を
妻は自由にできません

要介護の原因のトップは認知症



認知症は「長生き病」



総合研究所報告書 都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応「平成23年度～平成24年度」

介護にかかる費用（概算）

「施設入居」

約22万円/月



「在宅介護」

約4万円/月



1割 → 2割負担
になると…

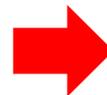
約25万円/月？

約7～8万円/月？

新常識④

人生100年時代を安心して暮らすために

漠然と老後資金2000万円
問題ではなく・・・



介護・認知症対策
から逆算した
老後資金を確保

認知症になったら 家を売って介護施設に入るわ～ の落とし穴…



認知症になると資産凍結・法律行為×



自宅売却



アパート大規模修繕・建て替え



金融商品の売買



会社の運営

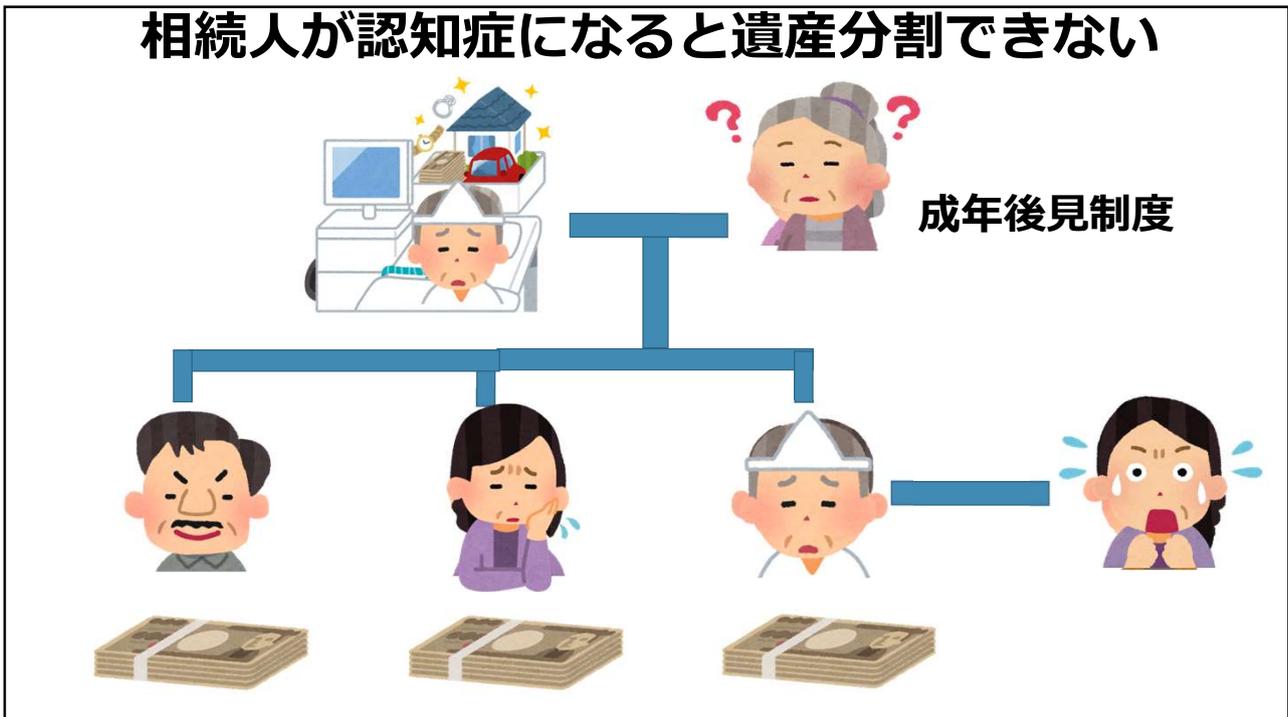


預金の引き出し



子・孫への贈与

相続人が認知症になると遺産分割できない



成年後見制度では、すべての財産が裁判所の監督下へ

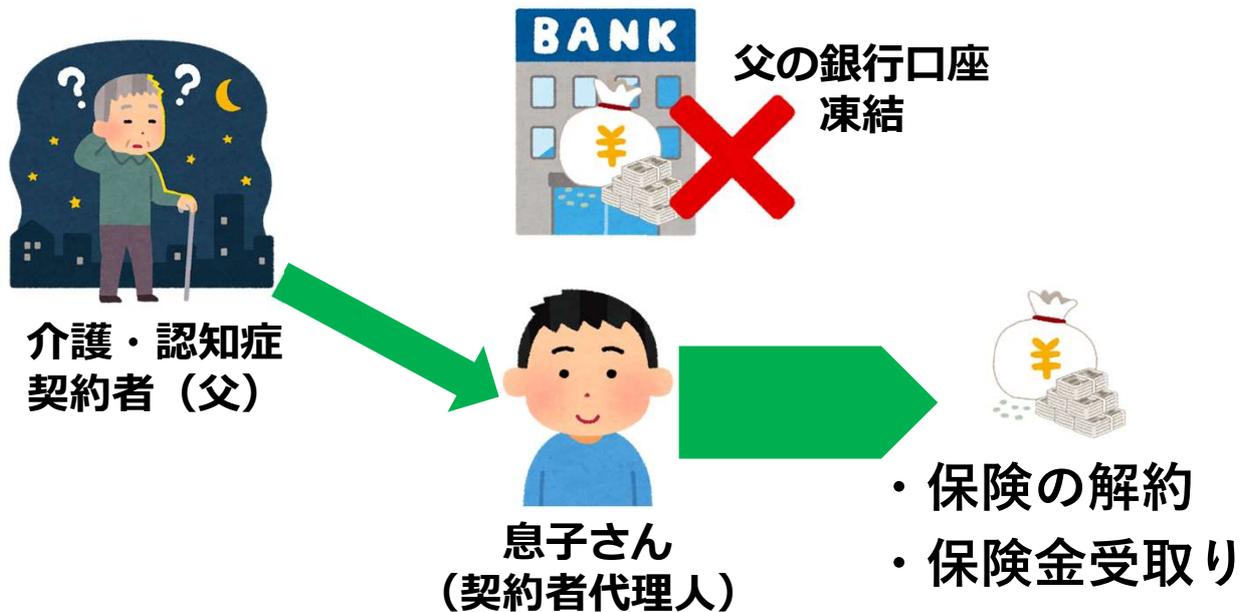


積極的な運用 (株・投資) 不可
利益を減らす財産処分は不可
自宅売却は裁判所の許可が必要

認知症になったら家を売却…**家族信託**



介護になったら…**介護保険**



遺産分割対策…生命保険

生命保険金は相続財産ではなく、**受取人固有の財産**

生命保険金は遺産分割の対象とならず、
原則、遺産分割協議書への記載は不要

遺言は書きたくない！
介護で世話になる娘
に他の兄弟より多く
お金を渡してやりたい



新常識⑤

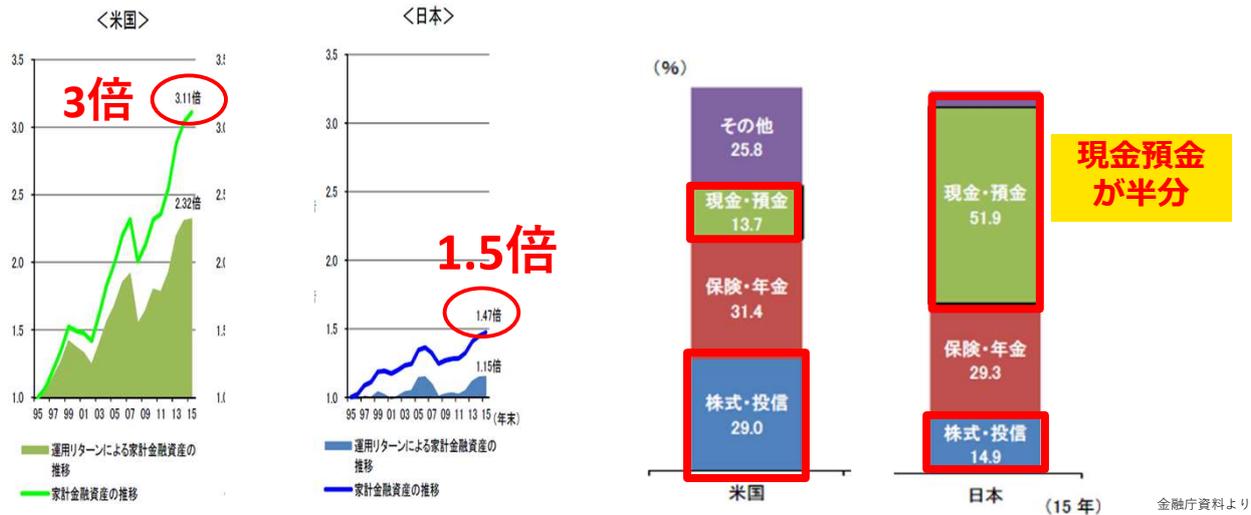
人生100年時代を安心して暮らすために

介護資金は、投資でなく介護保険
面倒をよく見てくれた子には生命保険
多額の財産は家族信託で凍結防止

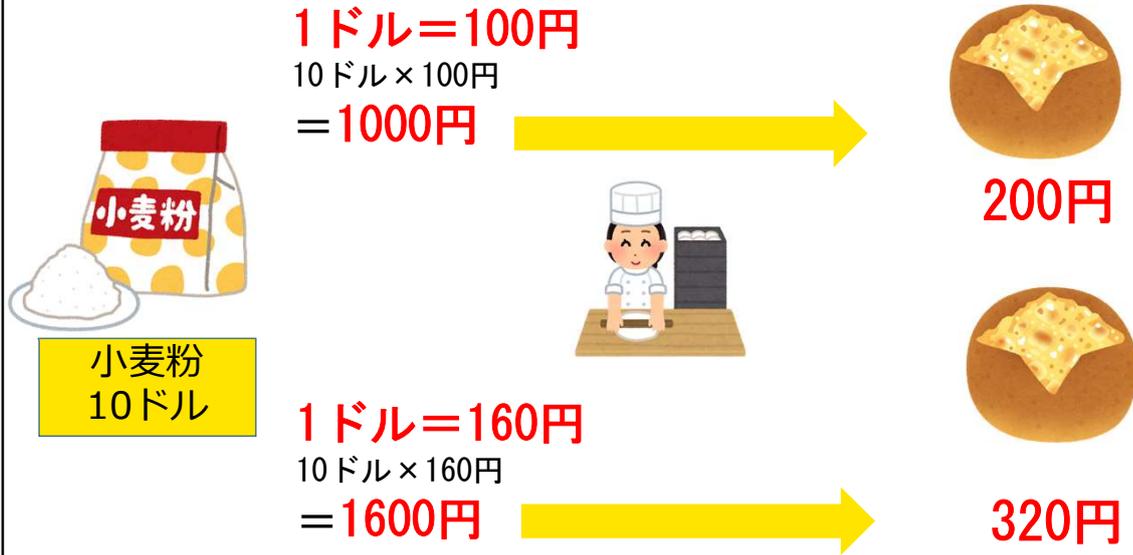
インフレ・円安 に負けない運用 何をすればいい？



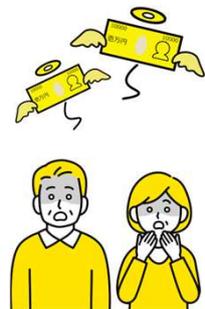
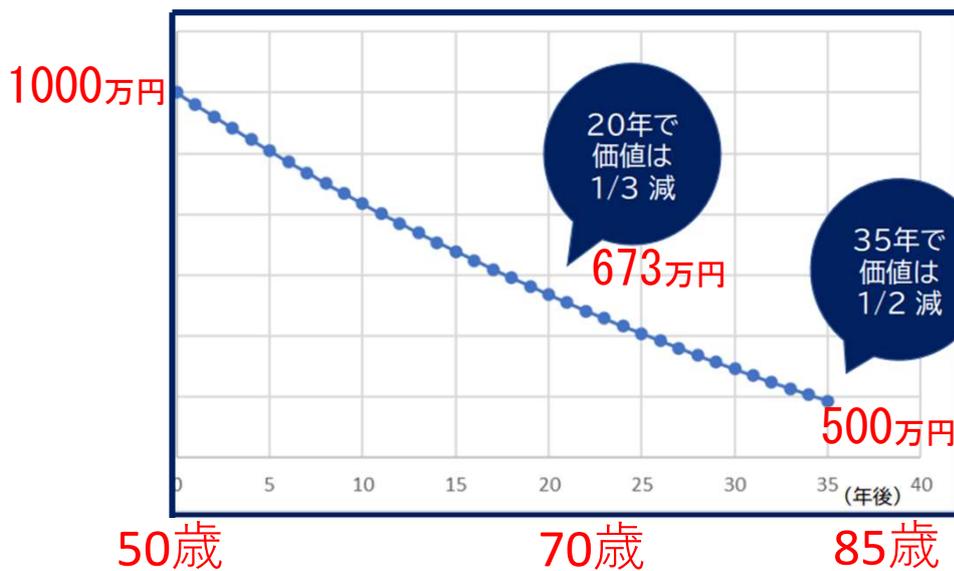
20年で米国は資産3倍、日本は1.5倍

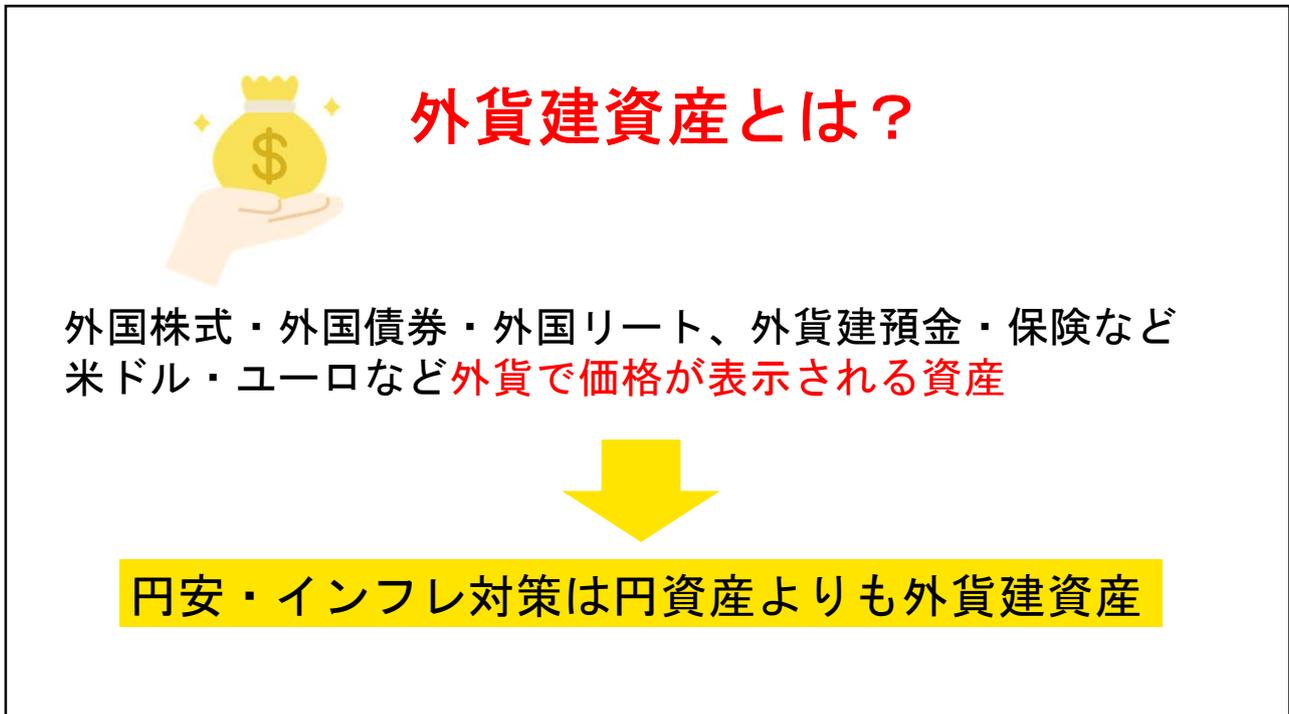
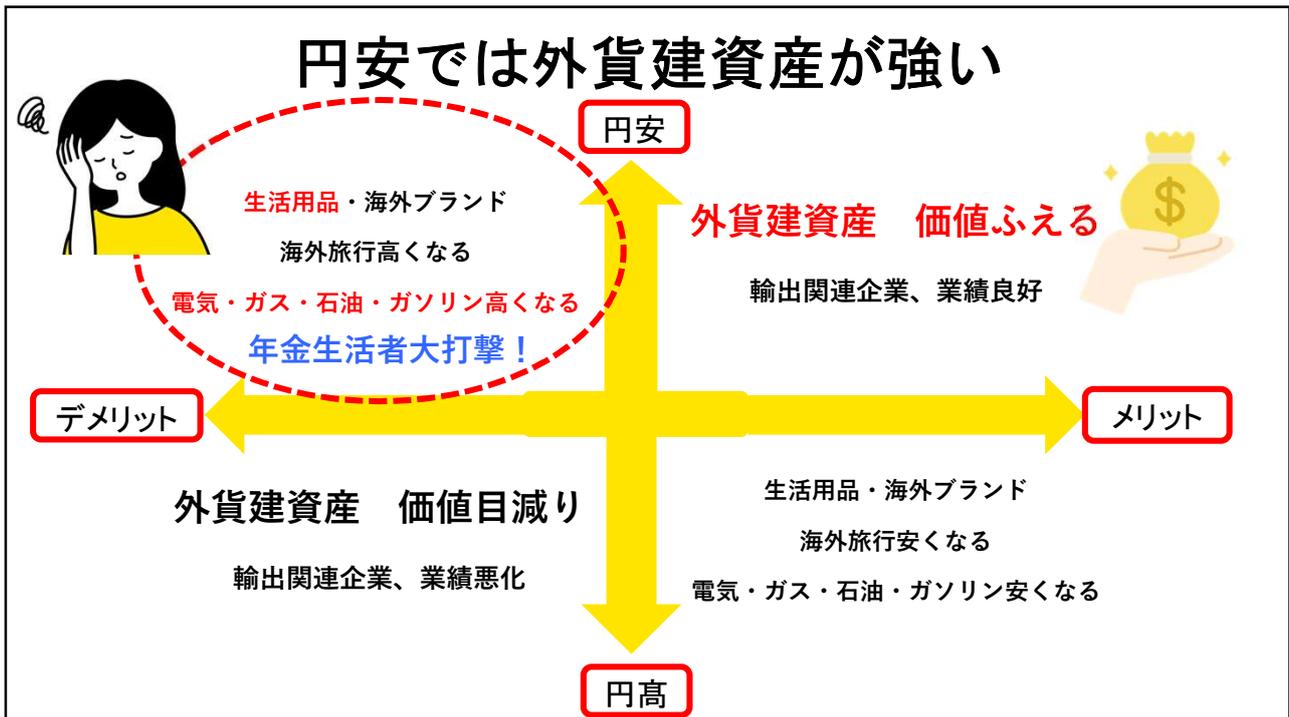


100円→160円になったら（円安・インフレ）

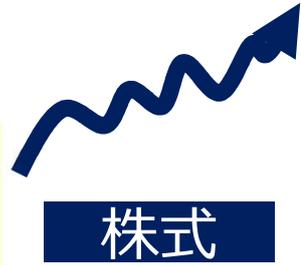


インフレが2%続くと円預金は目減り





株と債券の代表例



【株は成長する資産】

Amazon

1997年0.075ドル→2024年180ドル

27年で2400倍

100万円→24億



【債券は元本保証】

米国債券

国がお金を借り、債券を発行し、利息を払う。期日が来たら借りたお金を全額返還

4% (10年で)

100万円→ 140万円

保険の代表例

※1ドル150円



【保険は病気・介護・死亡等
貯金の減少に備えるもの】

ドル終身保険

万が一の場合10万ドル (1500万円)

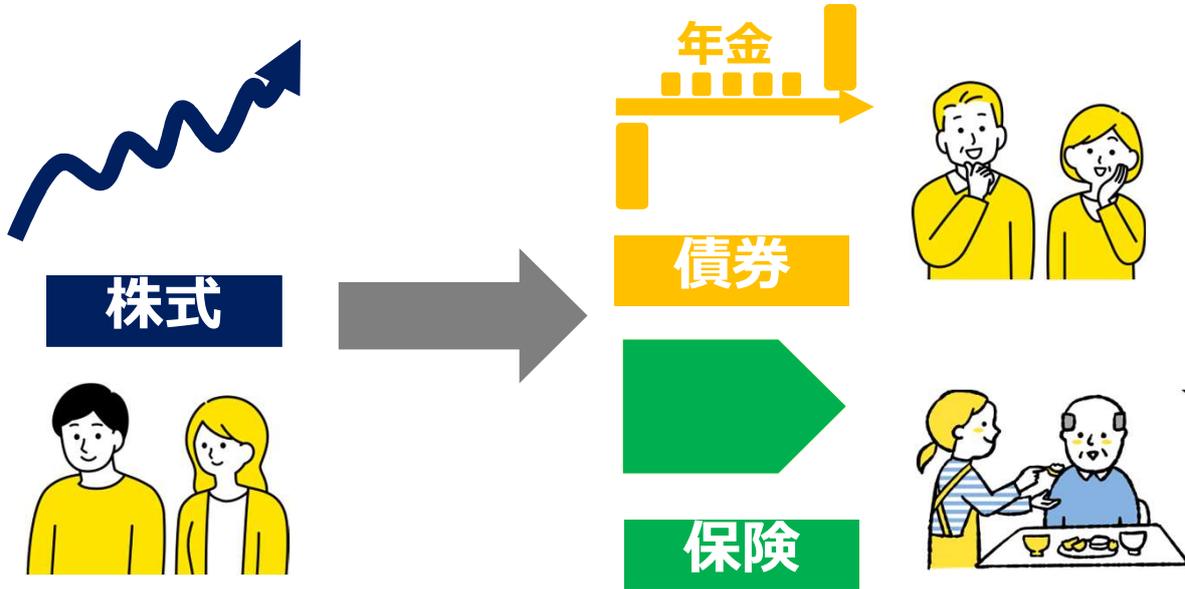
三大疾病保険

がん・心筋梗塞・脳卒中の場合5万ドル (750万円)

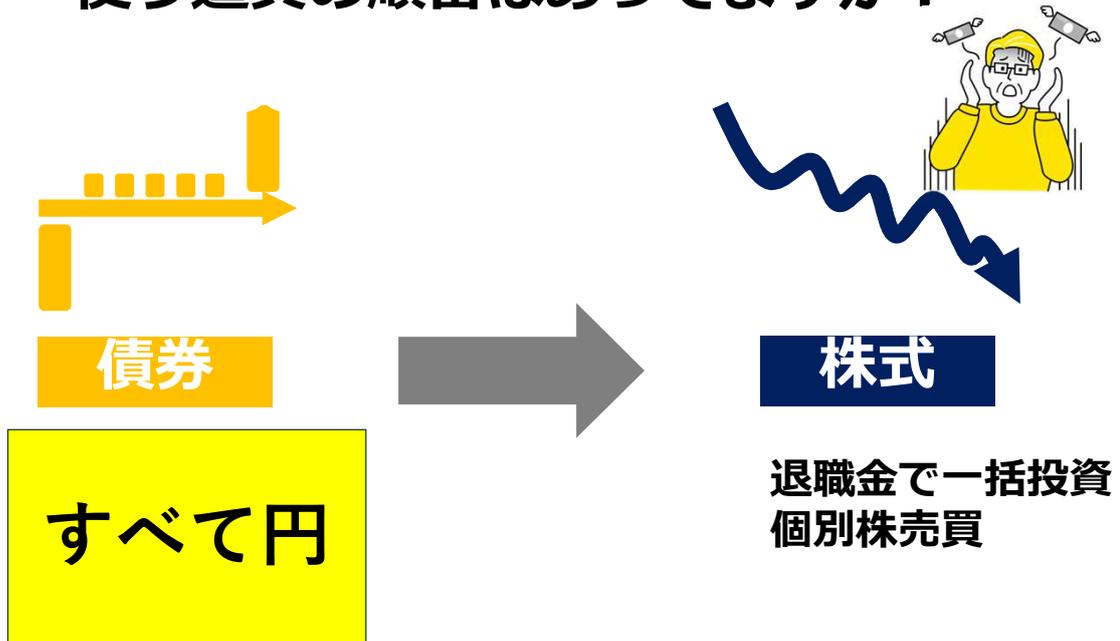
介護・障害保険

要介護2・障害手帳3級の場合5万ドル (750万円)

現役時代は株で攻め、退職後は債券・保険で守る



使う道具の順番はあってますか？



新常識⑥

円安・物価高・円預金リスク対策として

外貨建て資産（株式・債券・保険）

新NISAって、
どうなんですか？



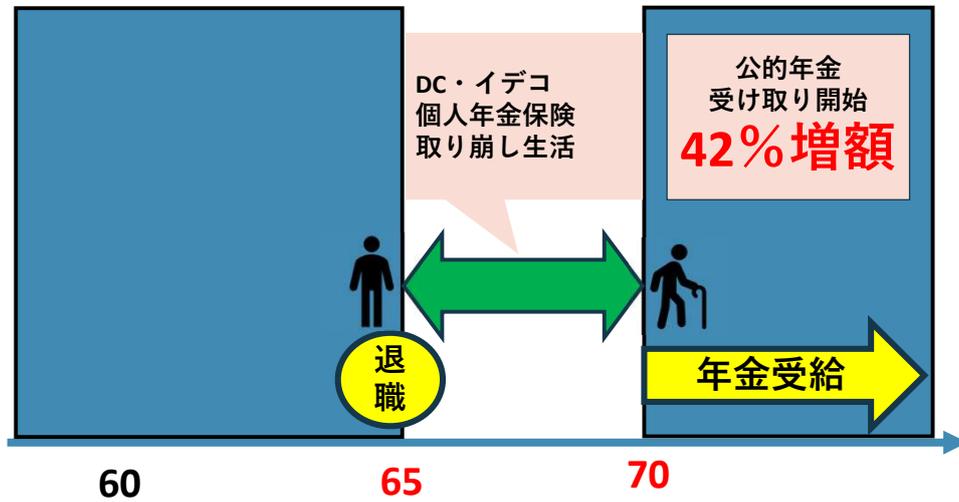
生涯投資枠「1800万円」の利益が非課税

<2024年からのNISA>

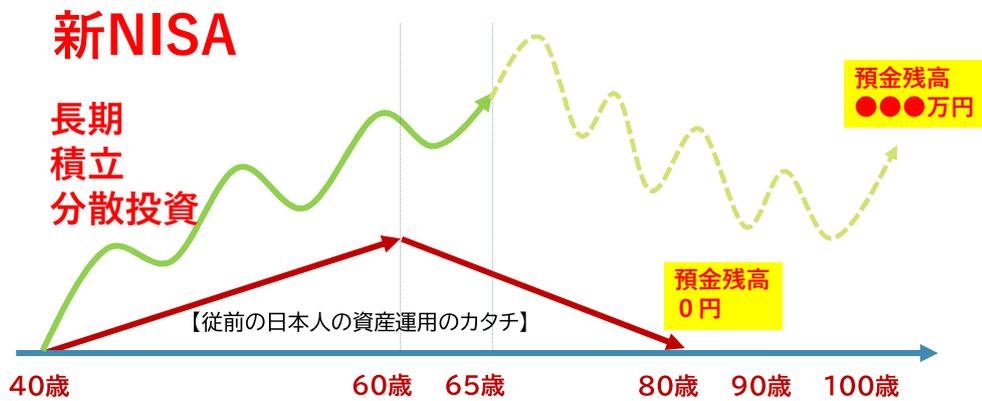
	つみたて投資枠	併用可	成長投資枠
年間投資枠	120万円		240万円
非課税保有期間 (注1)	無期限化		無期限化
非課税保有限度額 (総枠) (注2)	1,800万円 ※簿価残高方式で管理(枠の再利用が可能)		
口座開設期間	恒久化		1,200万円(内数) 恒久化
投資対象商品	長期の積立・分散投資に適した 一定の投資信託 〔 現行のつみたてNISA対象商品と同様 〕		上場株式・投資信託等 (注3) 〔 ①整理・監理銘柄②信託期間20年未満、高レバレッジ型及び毎月分配型の投資信託等を除外 〕
対象年齢	18歳以上		18歳以上
現行制度との関係	2023年末までに現行の一般NISA及びつみたてNISA制度において投資した商品は、新しい制度の外枠で、現行制度における非課税措置を適用 ※現行制度から新しい制度へのロールオーバーは不可		

	iDeCo	NISA
利用年齢	20歳以上65歳未満	18歳以上
年間投資枠	14.4万円～81.6万円	360万円 積立120万円 成長240万円
税制の優遇は？	拠出時→掛金全額所得控除 運用時→運用益非課税 受取時→一時金（退職所得控除） →年金（雑所得・公的年金等控除）	運用益が非課税
いつでも引き出せる？	原則60歳まで引き出せない	引き出せる
死亡したときは？	原則、遺族 死亡退職金非課税枠より 500万円×法定相続人までは非課税	相続人の課税口座へ移管

DCやiDeCoはつなぎ年金の役割



NISA・iDeCo・DCで預金残高0円をなくす



新常識⑦

積立投資は遅くない

取り崩し運用で
預金0円をなくす

最後に、相談事例をご紹介します

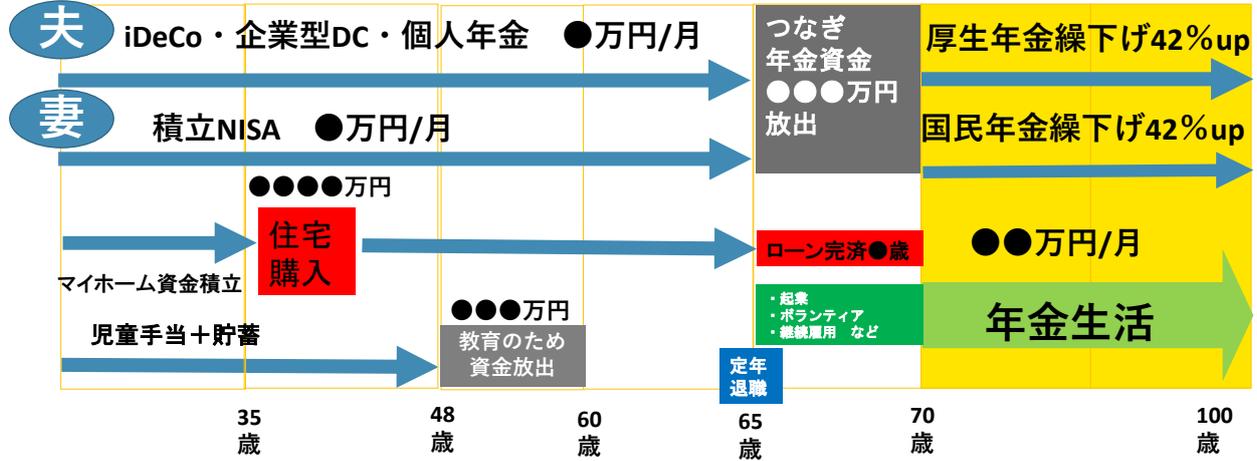


上手くいくために、様々な制度や商品知識を駆使



安心してより豊かに過ごすためには長期計画が必要

※あくまでも事例のひとつでマネープランは各々異なります



Bさん35歳 妻34歳 パート主婦 子供8歳・10歳 世帯年収500万



物価高騰！電気・ガス・値上がりで
教育・老後資金を貯める余裕がない・・・



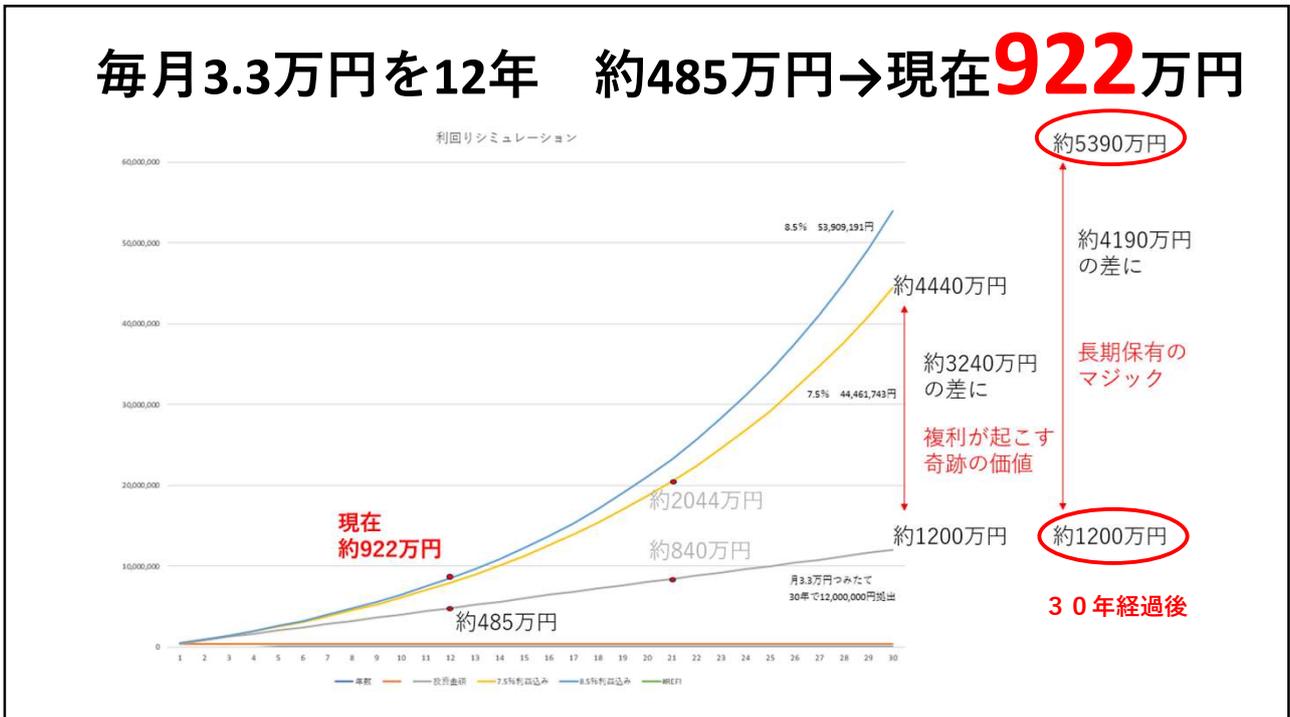
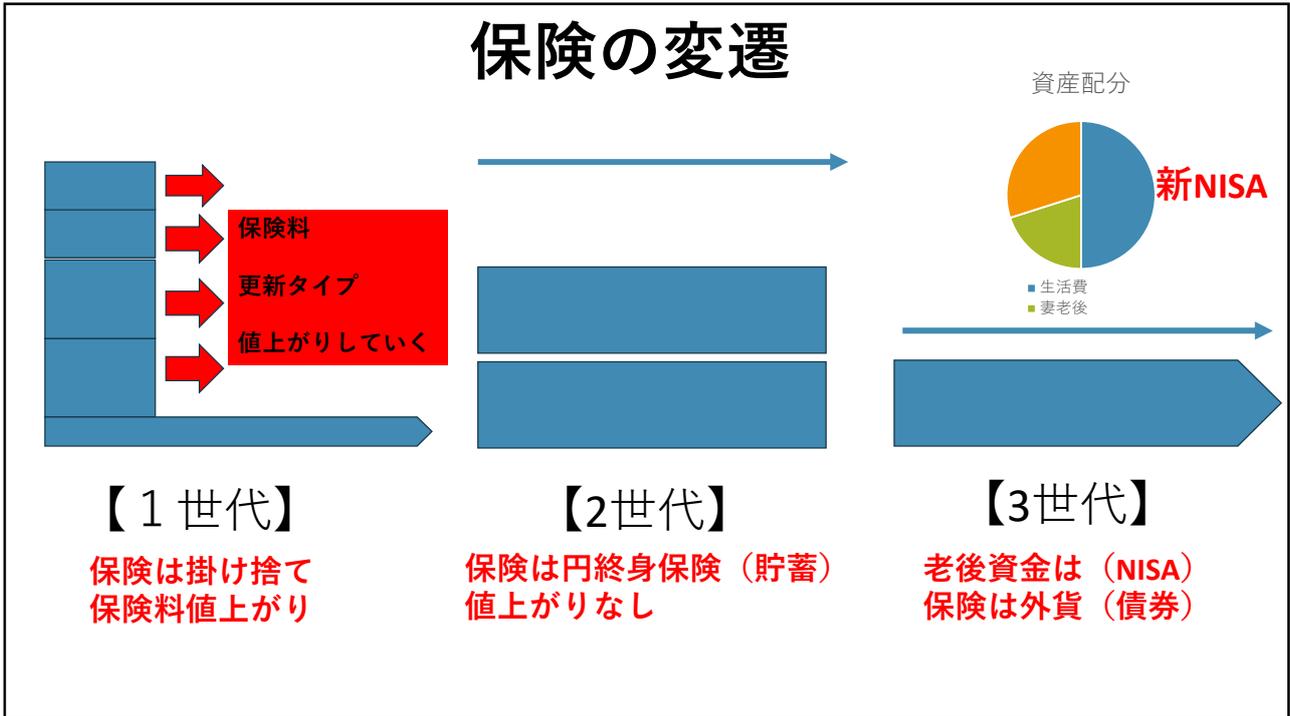
固定費の削減⇒保険の見直し・携帯の見直し

貯蓄アップ⇒2万円/月

iDeCo、積立NISAスタート

30年720万円→2,981万円目標





貯蓄の成功事例 Cさん50代夫婦



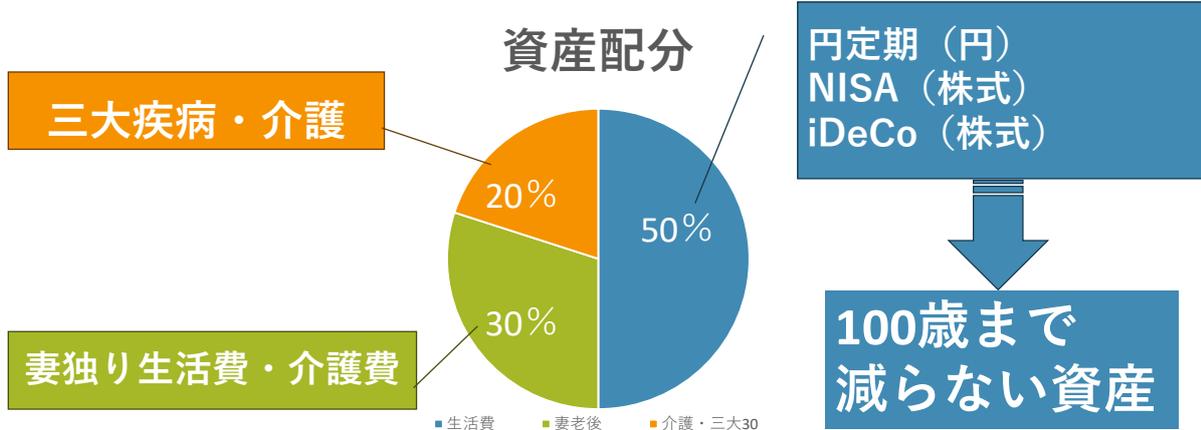
銀行預金に預けているだけのお金、思案中
このままおいておいて価値が減るのが怖い
でも投資も怖い



資産の棚卸⇒**65歳**の資産構成（ポートフォリオ）を作成

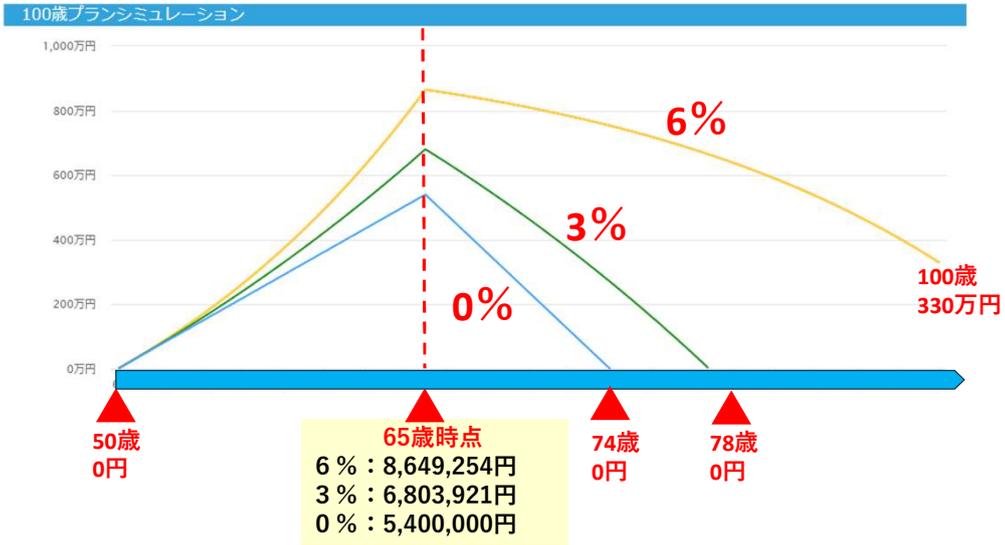
- ⇒現金預金から**積立NISA**（夫婦のゆとり資金）
- ⇒円終身保険から**ドル終身保険**（妻・生活費）
- ⇒妻預金から**認知症・介護保険積立**（妻・介護費用）

65歳の資産構成



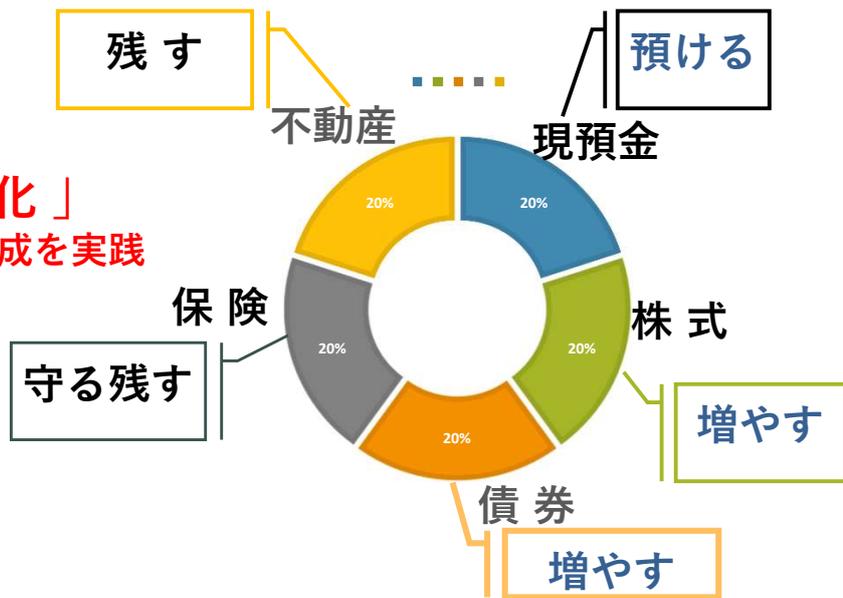
無料個別相談

50歳～65歳まで**3**万円/月積立⇒65歳から**毎月5万円**定期引き出し



資産形成黄金のポートフォリオ

資産を「見える化」
目的に合わせて資産形成を実践



新常識⑧
人生100年時代は
退職後のマネープランが肝

目的別に積立計画を！

本日は、ありがとうございました！

あなたのライフプランゴール到達へ

一番安全に、一番早く、一番確実に、
そして、ストレスなく楽しめるよう

長年の経験と知恵と知識で、
その方に合ったファイナンシャルプランを
作成し、ガイドするのが私の仕事です！





LINE登録すると・・・
月2回 お金のマメ知識
動画配信しています！



山下FP公式LINE

いきいき とひらがなで4文字入力
本日のスライドを期間限定でご覧になれます！